

ハトムギで美しく

富山・JA
氷見市 機能性飲料を発売



新発売のハトムギエキス入り飲料「透白美人」(25日、富山県高岡市で)

【富山】JA氷見市と子会社のJAアグリひみは26日から、農商工連携で開発したハトムギエキス入り飲料「透白美人」を発売する。美容や抗加齢のほか腫瘍(しゅよう)の予防や治療に役立

つとされる、ハトムギの殻や薄皮、渋皮、子実などから抽出した機能性の高い成分を含んでいる。1缶(200ミリリットル)200円で、北陸3県を中心に販売する。

JAは1985年ごろから、地域農業の安定のためハトムギの産地化を進めてきた。昨年は全国

の1割に当たる1333トを管内で生産。5年前に発売したペットボトル入り「氷見はとむぎ茶」は昨年、200万本を売り上げたほか、多様な商品を開発して栽培農家の採算性を高めてきた。

ハトムギには脂肪、たんぱく質、糖質がバラ

スよく含まれ、ビタミンやミネラル、食物繊維の含量も多い。「透白美人」は、ハトムギ研究のエキスパートである金沢大学発のベンチャー企業CRDと開発を進めてきた。同大学院医学部の鈴木信孝教授と薬学部の大田富久教授が効用実証の研究を進めている。

高岡市で25日に開いた披露会には、行政や商工会議所、JA全農とやま、中央会、製造元や流通、取扱業者の関係者ら約100人が出席。川上修JA氷見市組合長や堂故茂氷見市長らと、「透白美人」の発売を祝った。

2010年6月26日

(土曜日)

日本農業新聞